

## 令和5年度 生徒指導研修会 報告書

実施日時：令和5年11月7日（火）13：00～15：30

参加者：35名（部会長1名、副部会長1名、専門委員6名、  
県内私立高校の生徒指導分掌の責任者又は担当者27名）

講演：「多様な背景を持つ生徒への指導（発達障害他）」

講師：静岡大学客員教授 野本人丸 様

グループ討議・情報交換会

### ○講演項目

- ・「障害者差別解消法」と合理的配慮
- ・神経発達症（発達障害）自閉スペクトラム症（ASD）
- ・神経発達症（発達障害）注意欠如多動症（ADHD）
- ・神経発達症（発達障害）限局性学習症（SLD）
- ・神経発達症（発達障害）の周辺
- ・知的発達障害
- ・知的発達障害（知的能力障害）との境界
- ・知的発達障害（知的能力障害）ほか全般

### ○参加者アンケート集計結果

- ・アンケート回答者：27名

#### 1. 今回の研修課に参加して、どのように感じましたか？

1. とても参考になった	15	2. 参考になった	12
3. 物足りない	0	4. 別の内容がよい	0

#### 2. 感想等

- ・当事者の知覚・感覚などに関する具体的な説明がわかりやすかった。
- ・指導者側に理解と支援を行うための読解力や想像力が問われると感じた。
- ・具体的なケースや資料等が参考になった。
- ・全ての教職員に必要な知識だと感じた。
- ・講師の経験に基づく内容が参考になった。自身の経験の中でも思い当たるケースがあった。
- ・多様性について、その個別対応にまで考えが及んでいないことに気付いた。
- ・今後の対応のための参考になった。
- ・新しい情報をもとに、わかりやすく説明をしていただけた。
- ・傾向を含め多くの生徒が何らかの困りを抱えている可能性について思いを馳せることが出来た。